

ジョリパットアルファ
JP - 100シリーズ
ゆず肌仕上げ
施工の手引き

【初版】平成22年4月

アイカ工業株式会社
化粧品カンパニー

< 使用材料 >

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
シーラー (モルタル下地の場合)	ジヨリハットシーラー JS-500	水性タイプアクリル系 1液型透明シーラー	18kg石油缶	135 ~ 180 m ² / 缶 (水希釈50%の場合)
主 材	ジヨリハットアルファ JP-100 シリーズ 標準色 JP-100T (...数字) 特注色 JP-100 (...英字、 ...数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg ^レ 缶	約11m ² / 缶

< 主な施工道具 >

- ・ ジュラク又はリシンガン 口径 4 ~ 6 mm
 (推奨ガン)
 トヨオカ製作所 ジュラクガン
 アネスト岩田(株) リシンガン固定 MG - 1 D
- ・ コンプレッサー 2 . 2 kW (3 馬力以上) (1 台使用の場合)

< 下地調整 >

下地は、モルタル金ゴテ押さえ（平滑）として下さい。

< ゆず肌仕上げ施工方法 >

1. シーラー塗布

配 合	JS - 500	18kg
	清 水	9 ~ 18%
塗布量	0.15 ~ 0.2 kg / m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

下地に最適なシーラーを選定して下さい。
 3時間以上48時間以内

2. 主材 下吹き

配 合	JP - 100シリーズ	20kg
	清 水	1 ~ 2%
塗布量	1.1 kg / m ²	
吹圧力	6 ~ 7 kg f / cm ² (0.61 ~ 0.71MPa)	
施工道具	ジュラ・リソガン 口径 4 ~ 6 mm	

夏期 4時間以上
 冬期 12時間以上
 完全に乾燥したことを確認後、次工程に移って
 下さい。

3. 主材 上吹き

配 合	JP - 100シリーズ	20kg
	清 水	0.5 ~ 1%
塗布量	約0.7 kg / m ²	
吹圧力	5 ~ 7 kg f / cm ² (0.51 ~ 0.71MPa)	
施工道具	ジュラ・リソガン 口径 4 ~ 6 mm	

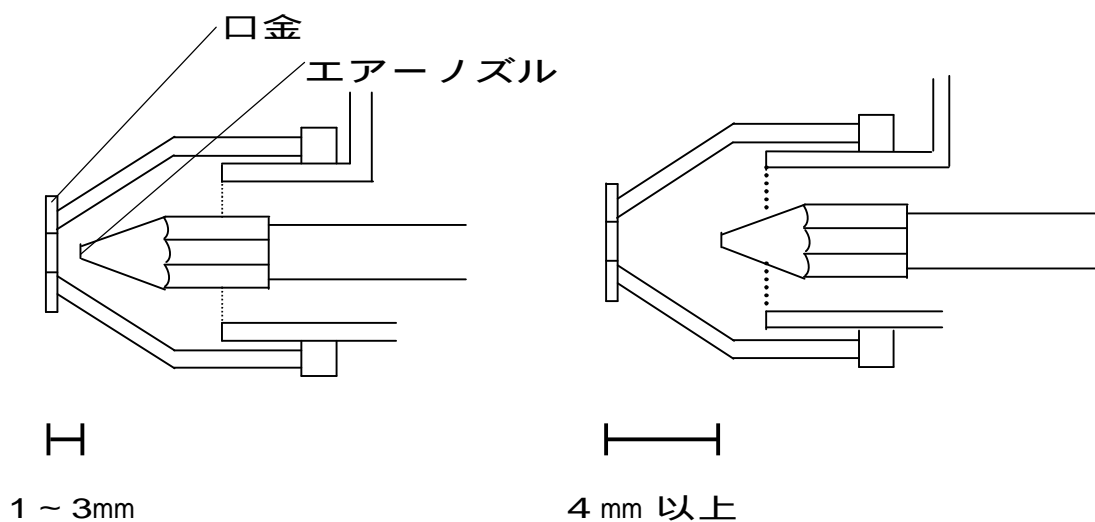
< ゆず肌仕上げの注意事項 >

材料の出る量をおさえてチラシて吹く。

水を規定量以上入れない クレーターやむらが発生するため
ガンの口径を守る
吹き圧力を守る
塗布量を厳守する

ガンの種類及び調整

口径とエアーノズルの間隔を狭くする。

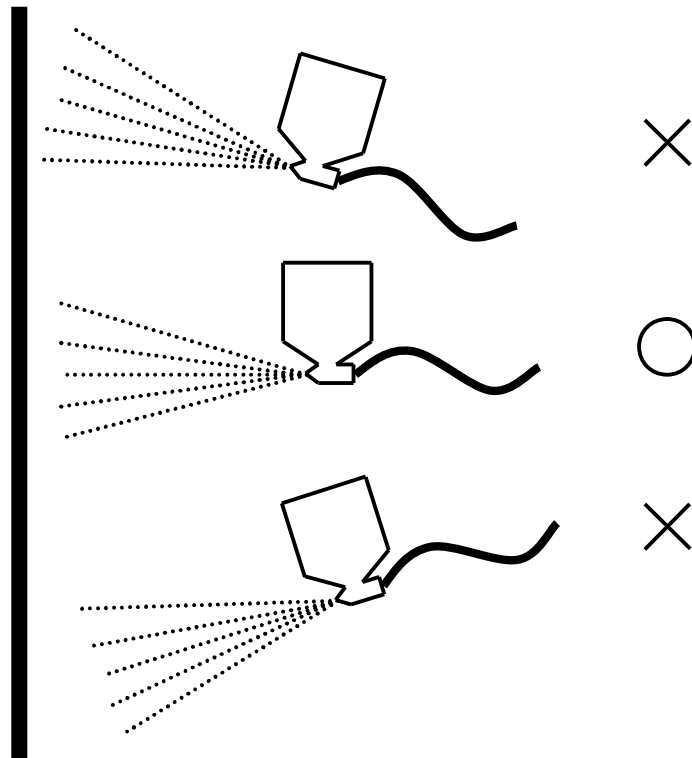


×

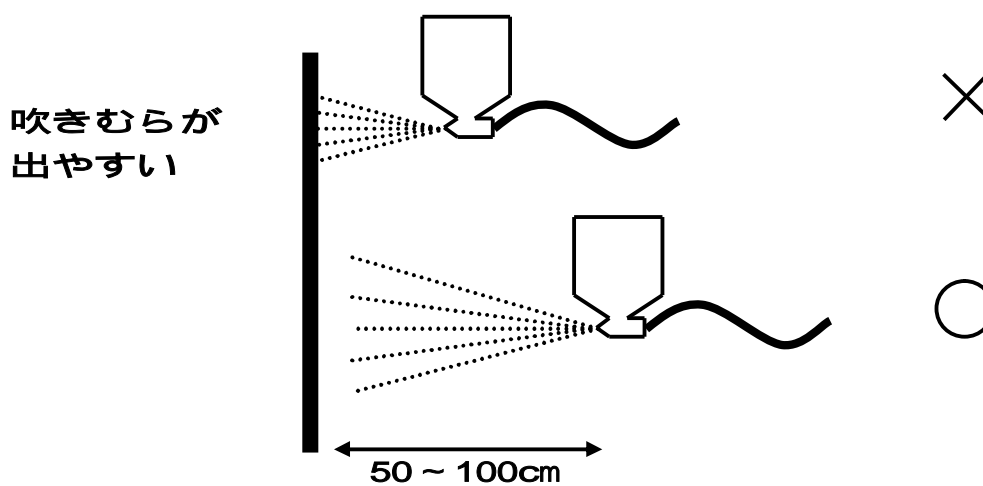
吹きむらが出ないように塗布量を均一にする。

<吹付け仕上げのポイント>

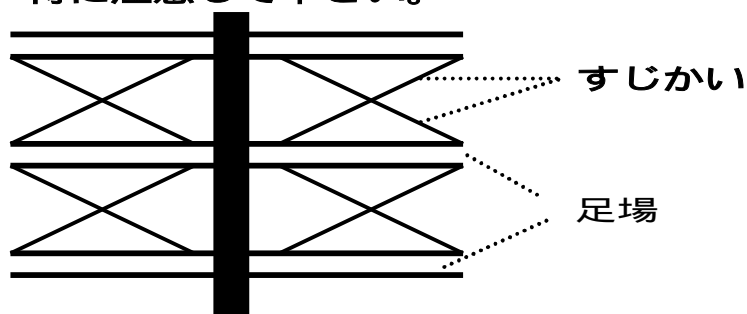
ガンを壁面にまっすぐ向ける。(斜め吹きを避ける)



ガンを壁面に近づけすぎない。



足場のすじかいがあると仕上がりが悪くなりますので
特に注意して下さい。



- ・斜め吹きする部分が多くなる。
- ・ガンと壁面との距離がとれない。

< 施工の注意事項 >

- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
(特に外装の大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。
- ・ シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・ シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。
- ・ 施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への施流は避けてください。

以 上